

経営理念

地域の発展に役立つ存在感のある銀行になろう
お客さまのニーズに応え堅実で信頼される銀行になろう
全員が働くことに喜びをもち誇りに思う銀行になろう

パーパス

“つながり”の強さで、地域の輝く未来をつくる

コーポレートメッセージ

話せるところ 頼れるところ

● CONTENTS

● ごあいさつ	1
● 中期経営計画 (2026年4月～2029年3月)	2
● 中小企業の経営の改善及び 地域の活性化のための取組みの状況	3～6
● 人的資本経営の実現に向けての取組み	7～8
● 2026年3月期業績ハイライト(単体)	9～11
● 当行の考え方	12～14
● 組織・ネットワーク	15～20
● 資料編	21～72

● シンボル・マーク



「南日本銀行」の頭文字「M」をデザイン化したものです。
楕円の1つは南日本銀行であり、もう1つは地域を表現しています。

2つの楕円が緊密な結合をし、地域と銀行、お客様と銀行、人と人との密接な関わり、信頼関係、また、銀行内のしっかりした団結をも意味しています。

「M」は変化し、限りなく拡大するイメージを想起させ、互いに寄り添い、シンプルな形状の中にも、銀行の持つ力強さ、未来性が表現されています。

本冊子は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料(業務及び財産の状況に関する説明書類)です。本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。

● 当行の概要



本店所在地	鹿児島市山下町1番1号
創業	1913(大正2)年9月4日
資本金	133億51百万円
店舗数	本支店64カ店 (本支店61、出張所3) ※ブランチ・イン・ブランチ(店舗内店舗)形式での店舗統合による実質店舗数59カ店
従業員数	826人 (嘱託・パート・出向者含む)
主要勘定(単体)	総資産 8,629億円 預金残高 8,072億円 貸出残高 6,158億円 (2026年3月末現在)